

News Release

関西電力が発行するトランジション・ボンドへの投資について

J A 共済連（全国共済農業協同組合連合会、代表理事理事長：村山美彦）は、関西電力株式会社が発行する「第577回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）（トランジション・ボンド^{※1}）」（以下、本債券）に投資を行いましたので、お知らせいたします。

※1 脱炭素社会の実現に向けた長期的な戦略に基づき、温室効果ガスの削減に資する取組みを支援するために発行される債券

■本債券の概要

本債券は、関西電力のグリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク^{※2}に基づく取組みとなります。同社グループは、持続的な成長を遂げるとともに、SDGs等のグローバルな社会課題の解決を通じて、社会の持続的な発展に貢献することを目的として、中期経営計画（2021～2025年度）を策定し、10個のマテリアリティを特定しています。

本債券は、これらのマテリアリティのうち「ゼロカーボンに向けた取組み推進」および「安全最優先でのレジリエントな事業基盤の強化」を目的として発行されたものです。

※2 当該フレームワークの詳細については、以下リンクをご確認ください。

https://www.kepcoco.jp/ir/bond/sdgs_f/pdf/gt_framework_20240610_01_1.pdf

<詳細>

発行体	関西電力株式会社
名称	第577回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）（トランジション・ボンド）
償還期間	10年
発行額	250億円
本会投資額	100億円
発行日	2025年8月26日
資金使途	送配電（高経年化する送配電設備の更新や安定供給に向けた送配電網のレジリエンス強化（主に無電柱化対応））に関する新規投資及びリファイナンスに充当

<貢献が想定されるSDGs目標>



■本債券への投資の背景

本会では、事業活動の積極的な取組みを通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献することを使命の一つに掲げております。

資金運用においても、取り巻く環境変化を踏まえ、安定的な収益の確保を基本とするなかで、「社会課題解決への貢献を図る債券の発行について発行体へのはたらきかけ」を継続的に行っており、今般、関西電力との協議を経て、資金使途を送配電設備の更新や安定供給に向けた送配電網のレジリエンス強化（主に無電柱化対応）とする本債券に投資を行いました。

J A 共済連は、農業と地域社会の持続的発展に貢献するとともに、地域社会を構成する一員としての社会的役割を果たしていくため、資金運用における責任投資を進めてまいります。

以 上